

気品と安らぎ、甘美な音色、深くおおらかな歌いくち、  
これ以上は無いと思われるほどの絶妙な間合い・・・



## フォルクハルト・シュトイデ Volkhard Steude, Violin

1971年ライプツィヒ生まれ。1988年からベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学に学び、国際コンクールで受賞を重ねる。1993年、グスタフ・マーラー・ユージェント管の第1コンサートマスター就任。1994年3月にベルリンの大学でディプロム取得の後、ウィーンで更に研鑽を積む。

1994年11月、ウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスターに23歳の若さで就任。更に2000年からはウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の第1コンサートマスターを務めている。ウィーン・フィルでは、ジュゼッペ・シノーポリやダニエル・バレンボイムなどの指揮でソリストとしても共演しているほか、ヨーロッパと日本で数多くのソロ活動を展開。その多くが放送用にライブ録音され、またCDとしてリリースされている。

日本にはトヨタ自動車主催による『トヨタ・マスター・プレイヤーズ・ウィーン』のコンサートマスターとしても度々来日しており、多くのファンを獲得している。

室内楽にも熱心に取り組んでおり、2002年からはウィーン・フィルのメンバーで構成される室内楽アンサンブル、ウィーン・ヴィルトゥオーゼンのコンサートマスターも務めた。また同じく2002年にシュトイデ弦楽四重奏団が結成され、ウィーン楽友協会で開催するほか、ヨーロッパ内及び日本で度々ツアーを行うなど、その活動は非常に注目を集めた。

使用楽器は1718年製のアントニウス・ストラディヴァリウス(ヴィオットティ、ロゼらがかつて所有)で、オーストリア国立銀行より貸与されている。

## ウィーン・フィルの名手たちが篤い信頼を寄せる 親密なアンサンブル感覚を持ったピアニスト

### 三輪 郁 Iku Miwa, Piano

音楽家の家系に生まれ、幼少期からピアノに親しむ。桐朋女子高等学校を経て、ウィーン国立音楽大学に留学、同大学院を満場一致の最優秀で修了し、オーストリア政府から表彰された。ドイツ・ドルトムント国際シューベルトコンクールや浜松国際ピアノコンクールなどでも入賞。

ソロはもとより、室内楽においては特にウィーン・フィルの首席奏者たちから大きな信頼を得ており、ライナー・キュッヒル、ライナー・ホーネック、フォルクハルト・シュトイデ等と度々共演。さらにエマニュエル・パユ(フルート)、ラデク・バボラーク(ホルン)、ハンスイェルク・シェレンベルガー(オーボエ)、ミハル・カニューカ(チェロ)、セバ스티アン・マンツ(クラリネット)、ブラジャーク弦楽四重奏団、などとも共演している。

現在、山形大学教授、桐朋学園大学講師。



宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

### 宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は  
一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

### 会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

■交通アクセス  
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

  
**宗次ホール**  
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail info@munetsuguhall.com  
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター

営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業